

1 単元名 「日本の諸地域 関東地方」

2 単元指導計画

目 標	社会的事象への 関心・意欲・態度	社会的な 思考・判断・表現	資料活用の技能	社会的事象についての 知識・理解			
	関東地方の地域的特色や交通網の発達の意味を、交通網の発達を基に意欲的に追究し、捉えようとする。	関東地方の地域的特色や交通網の発達の意味について、交通網の発達と人々の生活や産業、身近な地域の課題と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現することができる。	関東地方の地域的特色や交通網の発達の意味について、資料から有用な情報を適切に選択し、その情報を基に読み取ったりまとめることができる。	関東地方の地域的特色や交通網の発達の意味について、交通網の発達と人々の生活や産業、身近な地域の課題を関連付けた考察を基に理解することができる。			
教材観	本単元は、中学校学習指導要領社会科地理的分野の内容「C 日本の様々な地域の(3)日本の諸地域」にあたる。交通や通信を中核とした考察の仕方を基にして、空間的相互依存作用や地域などに着目して、主題を設けて課題を追究したり解決したりする活動を通して、地域的特色を理解したり、交通網の発達の意味について、他の事象と有機的に関連付けて多面的・多角的に考察し、表現したりする力を身に付けることをねらいとしている。						
生徒の実態	本学級の生徒に対して、「潮来産の農産物を販売する会社を設立するならば、どこに、どのような店をつくるか。理由を説明しなさい。」という質問をし、地理的な事象の意味を多面的・多角的に考察する力についての実態調査(平成*年*月*日実施、第2学年*組*人)を行った。農業や経済など複数の側面と、生産者や消費者の立場など複数の角度から考察し、よい点と問題点について記述した生徒が*人、複数の側面と角度から考察し、よい点について記述した生徒が*人、側面と角度のいずれかが複数、または一つの側面と角度から考察した生徒が*人だった。この結果から本学級の生徒は、地理的な事象の意味を多面的・多角的に考察する力に課題があることが分かった。						
指導観	本研究では中学校第2学年地理的分野「日本の諸地域 関東地方」における地域的特色を捉え、交通網の発達と身近な地域の課題を関連付けて再構成する学習活動を通して、地理的な事象の意味を多面的・多角的に考察する力を育てる。単元の前半では、関東地方の地域的特色を捉えるために、中核の事象として交通網の発達を取り上げ、関東地方の地域的特色を調べ、追究する学習活動を行う。まず、透明シートに交通網と他の地理的な事象の主題図を作成し、それらを重ね合わせて事象間の関係性を読み取る。次に、KJ法的な手法を用いて交通網と人々の生活、産業を関連付ける。そして、課題追究シートで交通網を人々の生活、産業という側面から調べ、追究し、理解したことを複数の立場からまとめる。単元の後半では、交通網の発達の意味を考察するために、生徒が生活する潮来市に焦点を当て、交通網の発達と身近な地域の課題を関連付けて再構成する学習活動を行う。まず、東関東自動車道潮来ICと北関東自動車道の接続による交通網の発達と人口減少、少子高齢社会、産業の衰退という地域の課題を関連付ける。次に、交通網の発達を生かして地域の課題を解決する「未来の潮来市まちづくりプラン」(以下「プラン」という。)を作成、検討、再考する。その際に、プランシートを用いて重視する側面と立場、プランの効果について思考を整理する。そして、説明原稿を用いてプランの詳細を記述する。これらの学習活動を通して、地理的な事象の意味を多面的・多角的に考察する力を育てることができると考える。						
単元の指導計画 (7時間 取り扱い)	時	学習活動・内容	関	思	技	知	観点別評価規準
評価の観点 (◎:重点)	1	主題図を作成し、関東地方の交通網の特色を考える。	◎				関東地方の地域的特色を、交通網の発達を基に意欲的に追究し、捉えようとしている。
	2	交通網と他の事象の主題図を重ね合わせ、事象間の関係性を見いだす。			◎		関東地方の地域的特色について、資料から有用な情報を適切に選択し、その情報を基に読み取ったり付箋にまとめたりすることができる。
	3	交通網の発達と人々の生活を関連付けて考察し、まとめる。				◎	関東地方の地域的特色を、交通網の発達と人々の生活を関連付けた考察を基に理解することができる。
	4	交通網の発達と産業を関連付けて考察し、まとめる。				◎	関東地方の地域的特色を、交通網の発達と産業を関連付けた考察を基に理解することができる。
	5	交通網と身近な地域の課題を関連付けて、「未来の潮来市まちづくりプラン」を作成する。			◎		交通網の発達の意味について、資料から有用な情報を適切に選択し、その情報を基に読み取ったり説明原稿にまとめたりすることができる。
	6 (本時)	「未来の潮来市まちづくりプラン」をグループで検討し、改良する。			◎		交通網の発達の意味について、資料から有用な情報を適切に選択し、その情報を基に読み取ったり説明原稿にまとめたりすることができる。
	7	「未来の潮来市まちづくりプラン」を提案する。	◎				交通網の発達の意味について、交通網の発達と身近な地域の課題を関連付けて多面的・多角的に考察し、表現することができる。

3 本時の指導

(1) 目標

交通網の発達の意味について、資料から有用な情報を適切に選択し、その情報を基に読み取ったり説明原稿にまとめたりすることができる。
(資料活用の技能)

(2) 準備・資料

ノートパソコン、モニター、プランシート、説明原稿、学習履歴ファイル、1時で作成した主題図
拡大資料掲示物、付箋（罫線あり、罫線なし）

(3) 展開

時間	学習活動・内容	指導上の留意点（・）と評価（◎）
↑	<p>1 本時の学習課題を確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>「未来の潮来市まちづくりプラン」をバージョンアップしよう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> 交通網の発達と人々の生活や産業が大きく関係していることを確認することで、生徒の思考が交通網の発達から外れないようにする。 前時に、一人一人がプランを作成した努力を認め、生徒が達成感を感じられるようにする。
5	<p>2 本時の学習の見通しをもつ。</p> <p>(1) 学習の流れを確認する。</p> <p>(2) 個人で考えたプランを説明する方法を確認する。</p> <p>(3) グループでプランを改良する方法について確認する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 時間配分や役割分担を確認することで、生徒が主体的に学習活動に取り組めるようにする。 プランシートと学習履歴ファイルから選択した資料を相手に示しながら説明するように伝える。 一人の意見をそのまま採用するのではなく、司会の生徒を中心にグループで検討して、よりよいプランを創り上げることを助言する。
X	<p>3 個人で考えたプランをグループの中で説明する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>※ プラン名の例</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 潮来大型ショッピングモール建設プラン ○ 貿易や輸送に便利、潮来工業地域誘致プラン </div>	<ul style="list-style-type: none"> 説明原稿を基に、二つの高速道路の接続と重視した面、プランによって影響を受ける人、プランによる効果を明確に関連付けて説明するように助言する。 うまく説明ができない生徒は、説明原稿を読んでもよいことを個別に伝える。
1 0		<ul style="list-style-type: none"> 自信をもって説明できるようにするために、練習時間を確保する。 聞き手には、説明を聞く際に自分のプランとの共通点や相違点を罫線なしの付箋にメモをするように伝え、自分の考えを広げられるようにする。
X	<p>4 グループでプランの改良に必要な資料を選択する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 掲示資料と同じ資料を、毎時間学習履歴ファイルに蓄積させ、プランを改良する際の根拠として必要な資料を選択できるようにしておく。
3 0	<p>5 交通網の発達を生かしたよりよいプランを考える。</p> <p>(1) グループで検討し、プランシートにまとめる。</p> <p>(2) 個人で説明原稿に詳細を記述する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> </div>	<ul style="list-style-type: none"> プランシートには、箇条書きで簡潔に書き、思考を整理できるようにする。 プランの内容をグループ全員で考え、3分程度で発表できる説明原稿を各自で記述する。また、説明原稿は生徒の実態に応じて2枚目以降自由に記述してよいことにする。 プランシートには、考えられるよい点を赤線、問題点を青線で強調することで、プランを両面から考えることができるようにする。 説明原稿には、交通網の活用の仕方、重視する側面、影響を受ける立場、プランのよい点と問題点を明確にして記述するように伝える。
X	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>※ プラン名の例</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 水郷潮来バスターミナル、ハブ化プラン ○ 中国の高級食材、潮来産まこだけを茨城空港から輸出プラン </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>◎ 交通網の発達の意味について、資料から有用な情報を適切に選択し、その情報を基に読み取ったり説明原稿にまとめたりすることができたか。【プランシート、説明原稿】</p> </div>
5	<p>6 本時の学習の振り返りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 自分のプランとグループで検討したプランを比較し、交通網の発達について、新たに気付いたことや自分の考えが変わったことを罫線ありの付箋に書くように伝える。